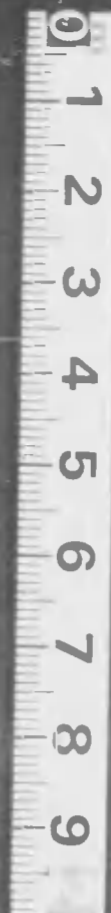
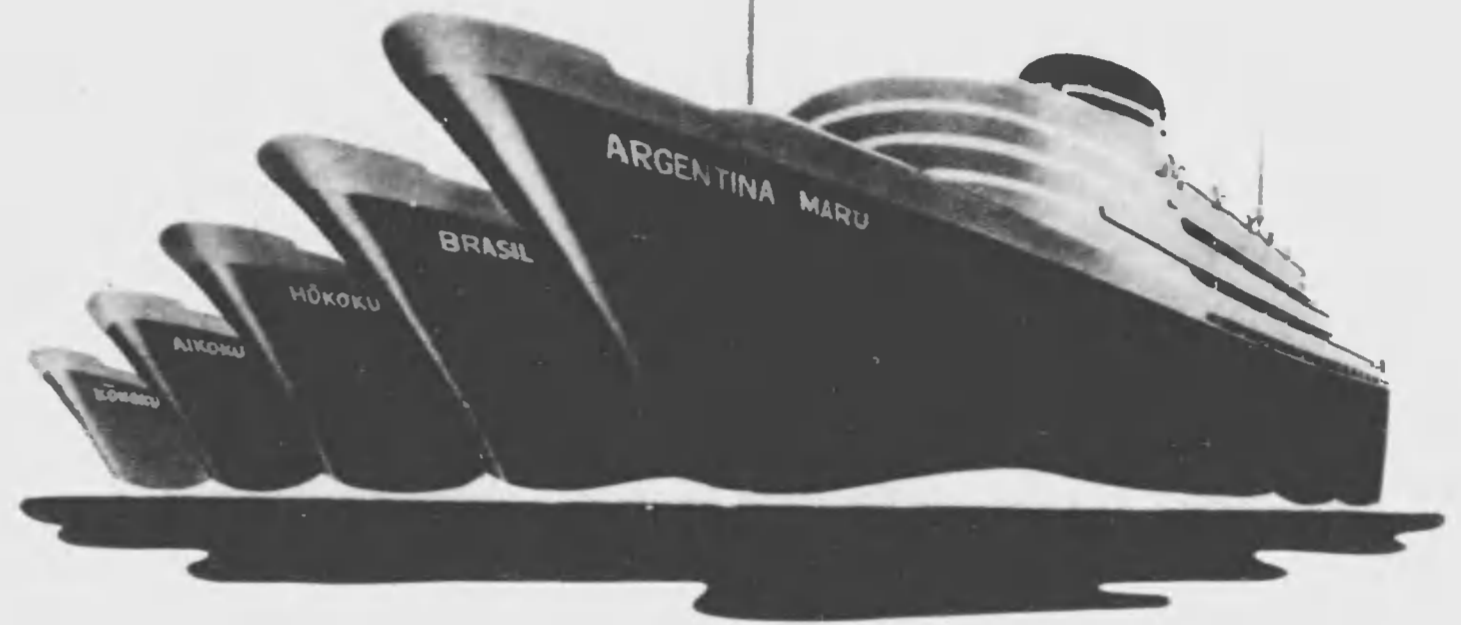


寫眞
週報

編輯部報情閣内
ンセ十・號一十百第・日十月四



七洋に雄飛する



紀元二千六百年記念

聖地巡拜は船で

大和 檀原 神宮
九州 宮崎 神宮
" 霧島 神宮
" 佐神 神宮
讃岐 金刀比羅 神宮
伊豫 大山祇神 社

沖繩視察團員募集中

第廿二回 五月七日

第廿三回 五月十九日

神戶出帆

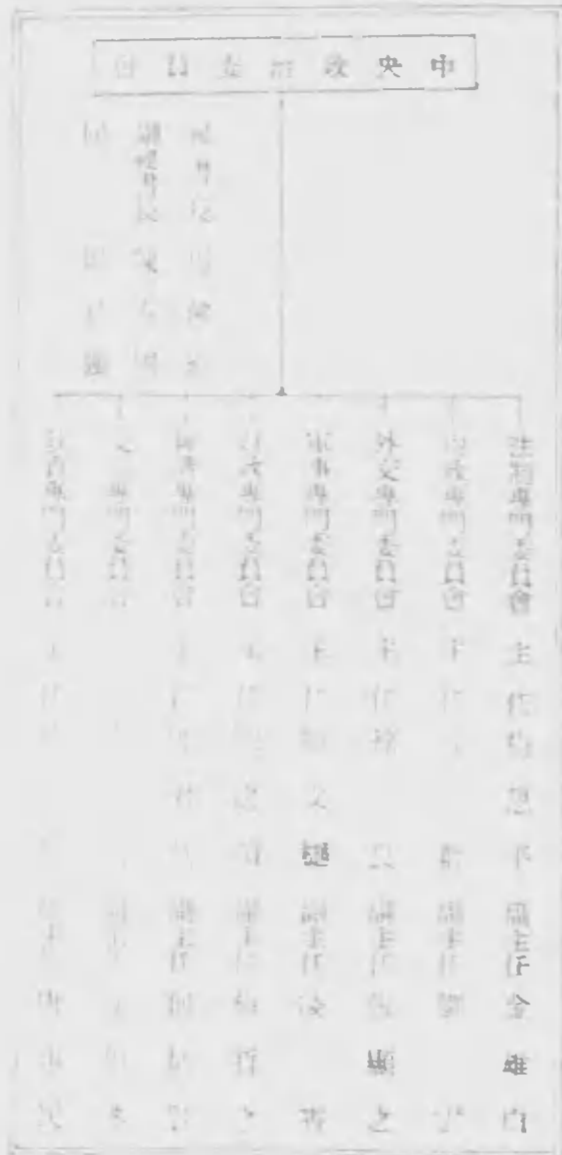
所要日数 八日

費用 一等 一二〇円
二等 一〇〇円

—(呈進書内案)—

大坂商船

會



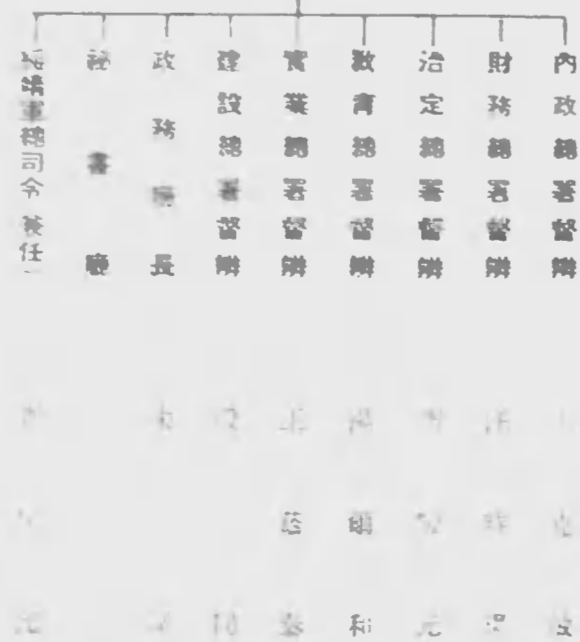
監察院

軍事委員會

軍事參議院
軍事訓練部
政治訓練部

華北綏靖軍總司令

華北政務委員會



新東亞建設日誌

昭和十二年

本誌は東亞の建設事業を記録し、その進捗状況を報告するものである。本年度は、華北の政務整理、交通の発達、教育の普及など、重要な事業が数多く行われた。本誌を通じて、東亞の建設事業の現状と将来の展望を明らかにし、関係者の協力を得ることを目的とする。



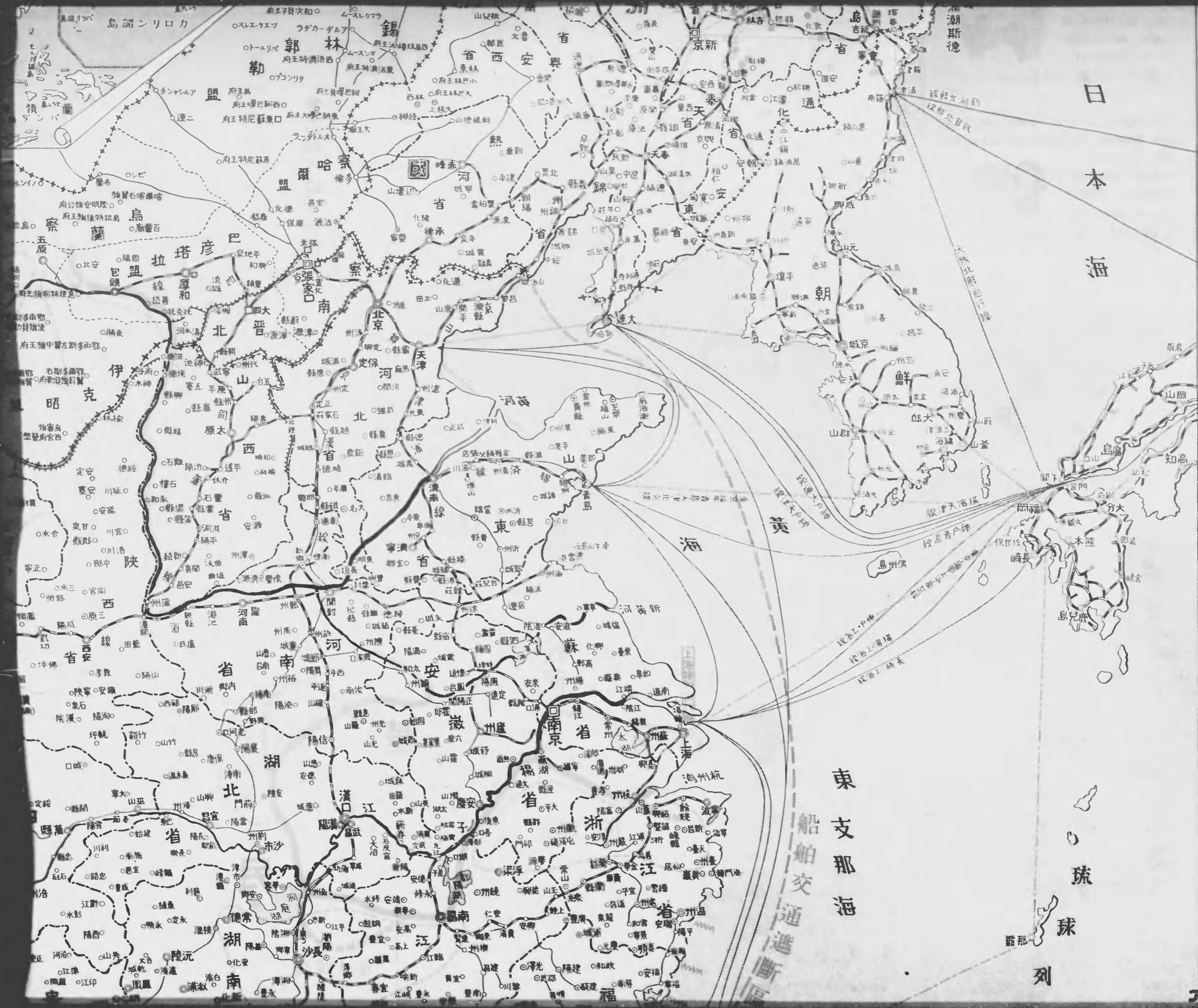
週報附錄 新支那現勢圖



東亞要圖
在外邦人分布狀況

新支那現勢圖 內閣情報部





日本海

海

黃

東支那海

船舶交通遮斷區

琉球

列





東支那海

琉球列島
太平洋

船舶交通遮斷區域

例		凡	
滿洲開拓民入植地	□□	封鎖地	——
集開拓民	□	同出擊地	——
自由開拓民	□	皇軍占據區域	——
青年義勇隊訓練所	□	政府行政區域	——
鐵道自警村	□	蒙古聯合自治	——
		華北政務委員	——
		省境	——
		國境	——
		日本航空	——
		日本航路	——
		滿洲航空	——
		滿洲航路	——
		中華航空	——
		租界	——
		外國租界	——
		首都	——
		政廳盟公署(蒙古)	——
		拓民入植地	——

50 0 100 200 300 400 500 軒

行發刷印局刷印閣內

可認物便郵種三第日一月十年一十和昭
行發刷印日十月四年五十和昭 (錄附號二十八百第報週)



刊B2 格規定國

(ズ禁ヲ製複斷無)

行發刷印局刷印閣內

可認物便郵
行發刷

支那新中央政府一覽

中央政府委員會主席 汪精衛

一、當然委員(五院々長及華北政務委員會委員長)

汪精衛 陳公博 梁鴻志 王揖唐 王克敏 王寵惠 褚民誼 朱履巽 顧忠琛 江亢虎 顏福慶 朱履巽

一、列席委員(五院副院長、發言權アリテ、表決權ナシ)

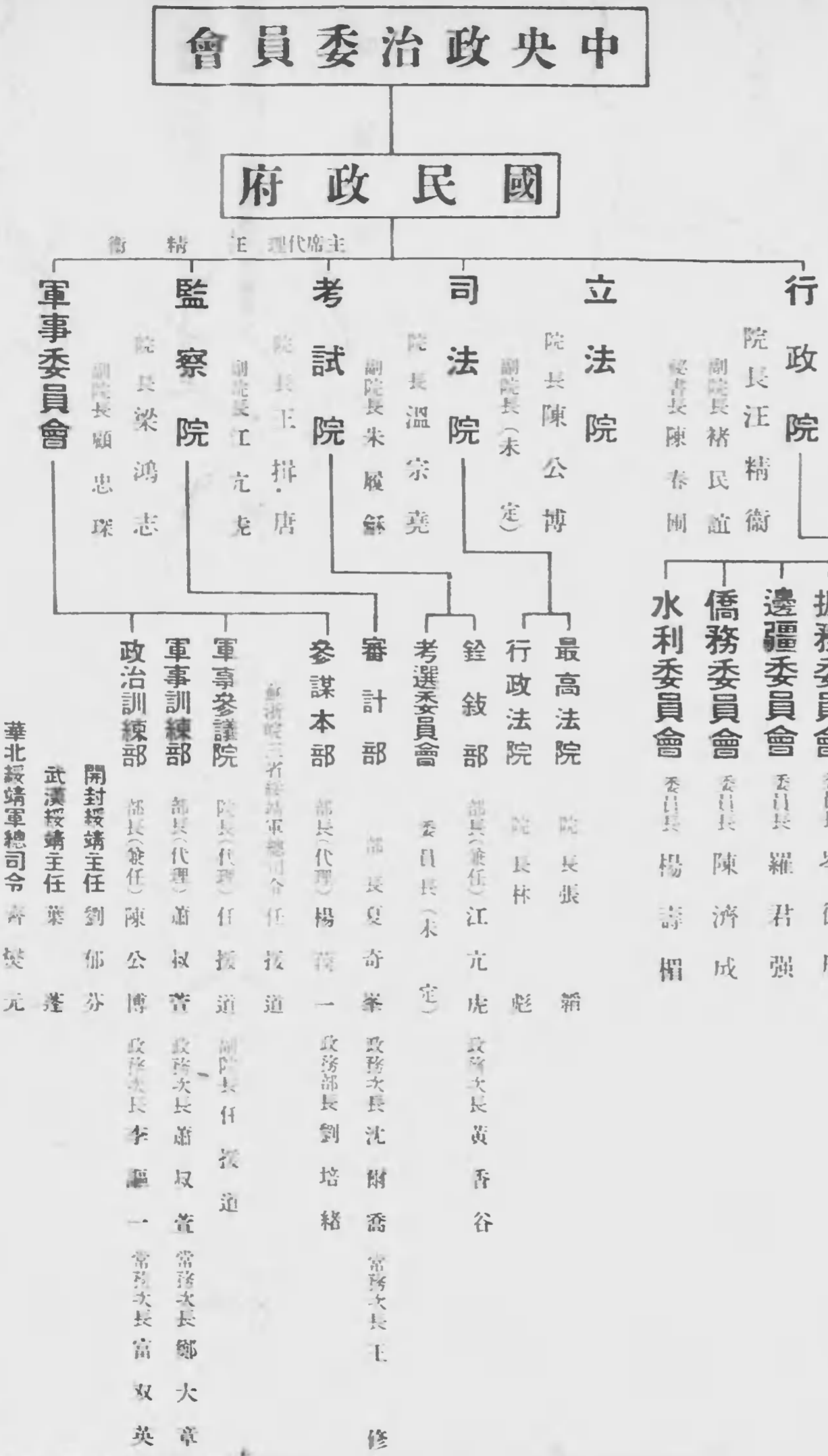
周佛海 陳璧君 林思民 褚民誼 陳璧君 林思民 褚民誼 陳璧君 林思民 褚民誼

一、指定委員

李士俊 鮑文蔚 葉蓬 陳君 劉郁芬 陳君 劉郁芬 陳君 劉郁芬

一、延聘委員(各省各派代表及各地)

卓冠元 卓冠元 卓冠元 卓冠元 卓冠元 卓冠元 卓冠元 卓冠元



法制專門委員會 主任梅思平 副主任金維白

內政專門委員會 主任陳群 副主任劉雲

外交專門委員會 主任徐良 副主任張顯之

內政總署 署長王克敏

財政總署 署長汪時璟

治定總署 署長汪時璟

教育總署 署長汪時璟

國民政府主席代理

一、善隣友好の秩序建設

二、友邦各國の調整し以て

三、友邦各國とて平和構

四、和平建國

夫々これ



國民政府主席代理



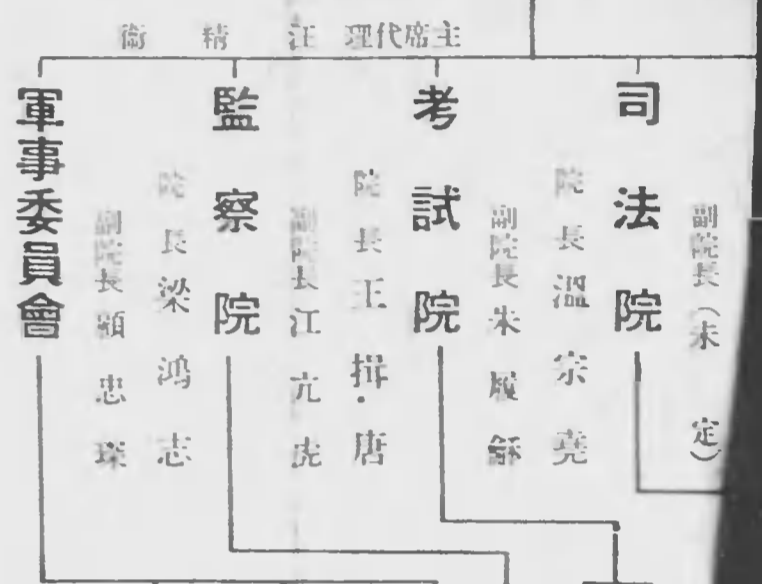
行政院副院長 外交部長

建設の業に燃えて一九一一年として成らず、捕はれ死にその奇才も惜れ死一等を渡された。再度の渡後、廣東胡漢民と共に國民黨の二度の闘戦力増大と共に幾度か政府の後援を容れ、初の行政政府を組織した。然るに漢軍の相違より離職し、一九三二文辭辭職後外交部長を兼ね、閣議裁、國民參政會議々長にあつて、常に不擴大方針のるや、強行に和議を主張したの入れたる所となつた。従來の和平主張を實行すべく歴史の和平建議を發し、閣議作に棄出す。翌年五月上海中央部と會見のため、渡日、與と共に新中央政府樹立に關し國民黨全國大會を開催、純正中央政府成立に關する工作を新國民政府にあつて、政治委員會主席の要職を占む

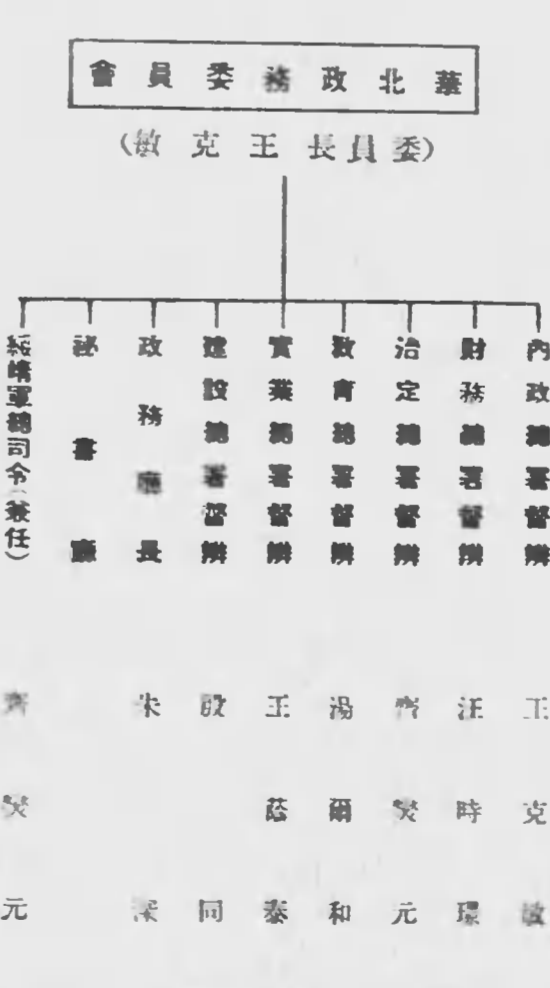
立法院長

中央政治委員

國民政府



- List of government officials including the President, Vice President, and members of various commissions and departments.



新東亞建設日誌

Main body of the journal containing dates, events, and news from 1923 to 1925, including political movements and government actions.

Advertisement for the Asia Historical Information Center, featuring a portrait of a man and contact information.

Advertisement for the Asia Historical Information Center, featuring portraits of several men and text describing the center's mission.

國民政府十大政綱

昭和十五年三月三十日發表

- 一、善隣友好の方針に基き和平外交を以て中國の主權、行政の獨立完全を求めて以て東亞永遠の平和及び新秩序建設の責任を分擔す
- 二、友邦各國の正當なる權益を尊重し並びにその關係を調整し以て支那を増進す
- 三、友邦各國と連結共に國際共產主義の陰謀及び其他總て平和擾亂の活動を防遏す
- 四、和平建國を擁護する軍隊及び各地遊撃隊に對しては夫々これを收容安定せしめ且つ國防軍を建設し軍

- 五、各級民意機關を設立し各界の人材を網羅して全國の公意を集中せしめ以て民主政治を助成する
- 六、國民大會を招集し憲法を定め憲政を實施す
- 七、友邦各國の資本及び技術的合作を以て戦後經濟の回復と産業の發展を圖る
- 八、對外貿易を振興し國際收支の均衡を計り並びに中央銀行を再建し幣制を統一せしめ以て社會金融の基礎を確立す
- 九、税制を整理し人民の負擔を輕減し農村を復興し難民を救濟して各其の生業に安んせしむ
- 十、反共和平建國を以て教育の方針となし且つ科學教育の向上を圖り浮華妄動の學風を一掃す

新支那要人の經歷

國民政府主席代理 汪精衛



廣東省番禺縣に生れ、本年五十八歳、我が法政大學の出身、留學中既に孫文の門に入り歸國後、新支那

建設の途に際して一九一一年時の清朝攝政王載瀅を暗殺せんとして或らず、捕はれ死刑の宣告を受けたが、爾來王にその奇手を惜れ死一等を減じられ、第一革命後釋放された。再度の流徙後、廣東政府に在つて孫文を輔佐し、胡漢民と共に國民黨の二大黨魁となる。孫文死後蔡元培の獨裁力増大と共に變遷を放逐運動を起して成らず、その後孫の囑託を容れ、初の行政院長に任じ所謂汪精衛合作政府を組織した。然るに滿洲事變當時學界に對する意見の相違より辭職し、一九三三年再び行政院長となり羅文幹辭職後外交部長を兼ね、一九三五年國民黨委員中中央政治委員會副主席に任ぜられた。事變勃發當初國民黨副總裁、國民參政會議議長、中央政治會議主席の重要職にあつて、常に不擴大方針の急先鋒となり、南京陥落するや、強行に和議を主張したが、遂に共產黨等の抗戰派の入れる所とならなかつた。昭和十三年十二月十八日、從來の和平主張を實行すべく、重慶を脱出、河内に至り歴史的和平建議を發し、周佛海、梅思平等と共に和平工作に乗り出す。翌年五月上海に移り同志を集め、日本側中央部と會見のため、渡日、國慶の途次王克敏、張鴻志等と共に新中央政府樹立に關し懇談した。同年八月上海に國民黨全國大會を開儀、純正國民黨を組織し、益々新中央政府成立に關する工作を進めて今日に至つた。新國民政府にあつて、政府主席代理、行政院長、中央政治委員會主席の要職を占む。

行政院副院長 褚民誼



浙江省興縣に生れ五十七歳、日本大學及び佛蘭斯トラスブルト大學出身の醫師

元、李石曾等と聯合して北伐軍の司令官兼總司令官として従軍一九三二年行政院副院長に任ぜられた。第二期以來第四期までの中央執行委員、第五期中央執行委員、國民政府の元老、中央黨部副委員長、中央執行委員會常務委員であつた。今回憲法籌備委員會委員長として活躍、中央政治會議副議長であつた。汪氏とは兄弟に當る。今回行政院副院長、外交部長兼任。

立法院長 陳公博



廣東省出身で本年五十一歳、陳炯明氏と同族初期の

考試院長 王揖唐



安徽省合肥縣人、六十四歳、わが陸軍士官學校に學び法政大學の出身で、一九一七年新國會成立の際、家

議院議長を務め、安福派の巨頭として名がある。一時安徽省長を務めた事がある。また北京に國民大學、中華大學を創設した人。許政事から建國會を發せられたから政界を離れてからは、貴州政府に返り咲きし。臨時政府では議政委員常務委員、内政部長兼新民會副會長、派に轉向後は特務工作に積極の活躍を續けてゐる。中央黨部社會部長兼中央特工總部主任であつた。還都籌備委員會交通股主任として活躍した。

社會部長 丁默邨



四十歳、山東の龍口。歐戰、康澤と結んで蔣政務軍事委員會第三總の特務三人男と稱はれたが、驟然汪

考試院副院長 江亢虎



江西省の人、五十八歳、第一革命後中國社會黨を組織し、反袁世凱運動に活躍したが成功せず、美國に亡命、歸國後一九二四年再び中國社會黨を組織した。上海南方大學の創設者で學者。

内政部長 陳群



福建省閩侯縣の生れ、本年五十一歳、わが明治大學、東洋大學に學び歸國後

の逸材として北伐に従軍上海軍法處長となつた。國民政府成立後は黨執行委員會上海辦事處主任、第廿六軍政治部主任を歴任後、一九三三年重慶の下に内政次長に就任したが、同年末國府に轉らず辭任、爾來上海に歸郷士を開設した。支那事變に當つては早くから上海の治安維持に努め新政府の成るや國民黨員の身を以て参加し、内政部長として活躍、今回の憲法籌備委員會副委員長。

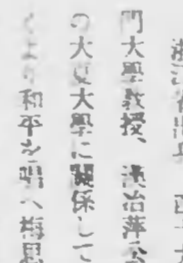
財政部長 周佛海



湖南省の出身で四十四歳の働き盛り、七高を経て大經濟學部在學中中國共産黨に入黨したが間もなく離

向、廣東大學教授、中央軍官學校政治訓練處主任、江蘇省政府委員兼教育廳長を歴任、一九三五年第五期中央執行委員

鐵道部長 傅式說



浙江省出身、四十九歳、東京帝國大學工學部出の工學士で廈門大學教授、漢冶萍公司技師等を勤めてゐるが、後上海の大夏大學に關係してゐる。また中華學藝社を主宰し早くより和平を唱へ梅思平等と共に和平運動の結實に大きな役割を演じた人である。

交通部長 諸青來



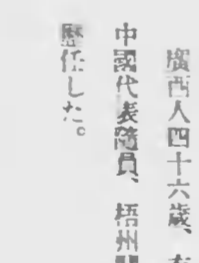
五十九歳、上海銀行週報編輯者として知られ有数の經濟學者である。上海大夏大學、持志大學、光華大學等の教授を歴任。國家社會黨の人。

宣傳部長 林柏生



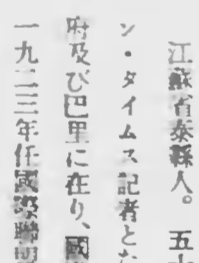
廣東人、四十歳、廣東のミッシェンスクール嶺南大學に學び、モスクワ中山大學卒業、早くから新聞界に活躍、南中華日報編輯長時代から反蔣派陣を張り一昨年香港南華日報を舞臺に重慶攻撃の鋭筆痛烈を極め重慶側テロに襲撃され重傷を負つた事がある。中央黨部宣傳部長代理、中央執行委員會常務委員であつた。今回の新政府のスポークスマンとして活躍してゐる。

振務委員長 岑德廣



廣西人、四十六歳、有名な岑春煊の子、ワシントン會議中國代表團員、梧州監獄管兼外交部特派廣西交涉員等を歴任した。

監察院審計部長 夏奇峯



江蘇省泰縣人、五十二歳、一九一九年上海イースタン・タイムズ記者となり次いで同社特派員として渡歐、府及び巴里に在り、國際聯盟支那代表部宣傳部員を兼ね、一九三三年任國聯國際情報部員、一九二八年歸國上海に在つて政治方面に活動した。

軍事參議院長代理 任援道



江蘇省宜興縣出身、五十三歳、保定軍官學校卒業後第十五混成旅長、平漢路警備司令を歴任、一九三五年冀察政務外交委員となる。維新政府經濟部長として活躍、陸軍中將、今回は憲法籌備委員會經營股主任となり、新政府の軍事參議院長代理、蘇浙皖三省綏靖軍總司令等軍

事の要職に當る。

政治委員会主席の要職を占む



行政院副院長 褚民誼

浙江省吳興縣に生れ五十二歳、日本大慶及び佛蘭ス...



立法院長 陳公博

廣東省出身で當年五十一歳、田漢等と共に國民革命...



司法院長 溫宗堯

廣東省山陰縣の人、本年五十五歳、香港東有學院卒...

司法部副院長 朱履鈞



監察院院長 梁鴻志

浙江嘉興生れ、本年五十七歳、英國留學、北京政府司法部參事を...

監察院副院長 顧忠琛

最近まで國民政府文官廳、日本へは内閣官房といつた所の参事を勤めていた人

内政部長



福建省閩侯縣の生れ、本年五十一歳、わか明治大學、東洋大學に學び歸國後...

財政部長 周佛海



湖南省の出身で四十四歳の學び盛り、七高を経て京大經濟學部在學中中國共産黨に入黨して...

軍政部長代理 鮑文樾



教育部長 趙正平

江蘇省崑山縣出身、六十歳、早大卒業、國立暨南大學校長、北平特別市政府社會局長、青島特別市政府教育局長等を歴任、在野の名流で文化界を代表する人。

司法行政部長 李聖五



工商部長 梅思平

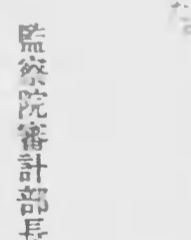


農林部長 趙斌



貴州省の、四十二歳、中國青年黨中央政治行動委員會委員、新中國日報總編輯、前財政部軍需司副司長

中國代表團員、梧州監獄監獄長、外交部特派廣西交涉員等を歴任した。



江蘇省泰縣人、五十二歳、一九一九年上海イースタン・タイムズ記者となり、次いで同社特派員として渡歐、府及び巴里に在り、國際聯盟支那代表部宣傳部員を兼ね、一九三三年任國際聯盟情報部員、一九二八年歸國上海に在りて政治方面に活動した。

監察院審計部長 夏奇峯



江蘇省宜興縣出身、五十歳、保定軍官學校卒業後第十五混成旅旅長、平漢路警備司令を歴任、一九三五年冀察政務外交委員となる。維新政府綏靖部長として活躍、陸軍中將、今回は還都籌備委員會經營部主任となり、新政府の軍事參議院代理、蘇浙皖三省綏靖軍總司令等軍事の要職に在る。

軍事參議院代理 任援道



河北省清苑縣の出身で六十一歳、保定陸軍速成學校步兵科卒業後馮玉祥の麾下に入り國民革命軍第二集團軍第二軍長兼軍事委員會委員、第七方面軍總指揮、甘肅省政府委員主席等を歴任、新政府の下、開封綏靖主任。

開封綏靖主任 劉郁芬



湖北省黃陂縣の出身で保定軍官學校卒業の陸軍中將、本年四十七歳、一九三〇年以來武漢地方の治安維持に當り、事變前は武漢警備司令であつた。現在は汪氏を擁護し、中央軍官訓練團教育長の要職にあり新政府軍部の中樞人物である。武漢綏靖主任。

武漢綏靖主任 葉運端



河北省人、六十二歳、北京陸大卒業後直隸派に屬し、九二年陸軍上將、蘇皖豫閩閩使となり第二次奉直戰の際上海を占領中文に題を編み、張作霖に就き日本に亡命以來直隸復活に努め、失敗に終り、天津に遷徙後冀察政務委員に擧げられた。治安部長兼陸軍軍官學校校長、華北綏靖軍總司令、華北政務委員會常務委員兼綏靖總指揮の任にあつた。

華北綏靖軍總司令 齊燮元



浙江省杭州の出身で六十歳、清末留日學生監督として東京後外交部に入りフランス、歸國後中法實業銀行、中國銀行總裁を歴任、一九一六年張勳會内閣に財政總長として入閣、四年四閣に歴任、馮玉祥のクーデターに當り、時勢に下つた。其の後冀察政務に連なれ經濟委員會主席となつた。實際には就任せず、上海に遷徙中の際、事變勃發後進んで、和二十二年十二月北京に入閣、臨時政府の組織に當り行政委員會委員長として北支政治の中樞として今日に至る。本年更に新民會長を兼ね、新政府の下、華北政務委員長となり依然北支の首班。

華北政務委員會委員長 王克敏



新國民政府 成立す
昭和十五年（民國二十九年）三月三十日、國民政府首席代理汪精衛氏は南京大禮堂において力強く南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

撮影 同進通信社

立 中華民國臨時政府成立
昭和十二年三月三十日、南京大禮堂において汪精衛氏は南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。

汪精衛氏の出陣
汪精衛氏は三月三十日、南京大禮堂において南京遷都の宣言を行い、これに新支那中央政府は輝かしの誕生を見た。写真は、三十日、晴れの遷都式典を終つて新政府五院十各部の各院長、部長他要人の記念撮影。



左野イタリーのブリキツと總領事と市長と杯(漢口)



景氣のいよ慶祝花火も響く一劃の星空にきはよ(上海)

還都の日 歡喜の夜

撮影
中文派 遠軍 報通部
同慶 通信社



喜びにおよんで萬餘の民衆が集ふ還都慶祝民衆大會(南京)



下關に控治中の中國海軍軍艦落艇の放つ二十一發の禮砲(南京)

横須賀
川立

人の荒鷲

議員

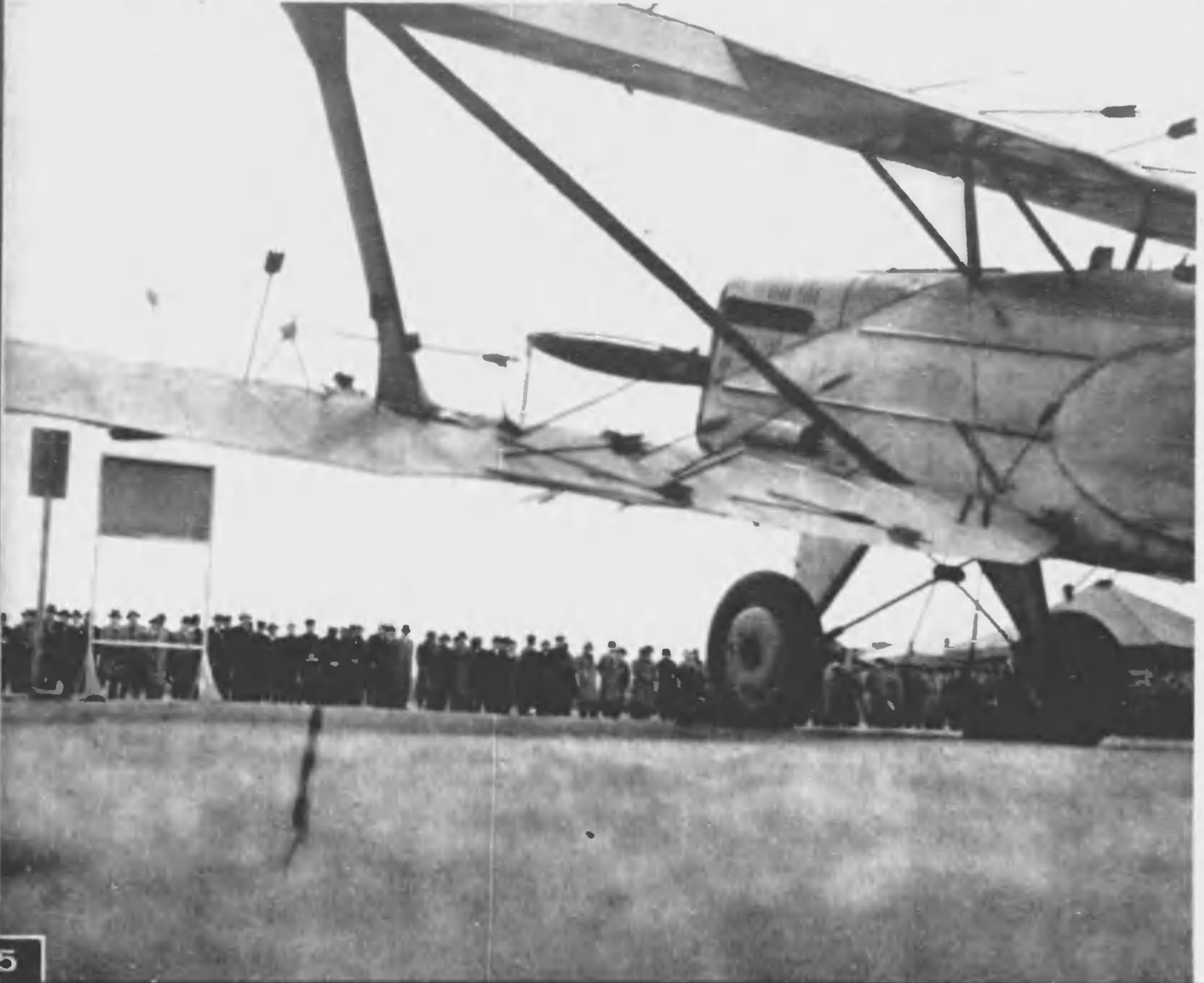


兵隊さんの介添で飛行機に身を囲め九費乗降隊員百五十名は混雑と機上の人となり堂々三十一機の大編隊で附近上空を一周し、空中勤務将兵の勇姿を披露した

陸軍航空隊の誇りとして天覧の光榮に浴した開山機を目のあたりに見た一行は強靱も生々しい血闘のあとを偲び心からの感謝を捧げた(下)

ノモンハン戦でわが陸軍に喰下つたソ聯機イ十六戦闘機を見學、將校の説明に一行はソ聯機の性能を其さに認識した

撮影 内閣情報部



航空技術廠の見學がすむと、航空隊の特納庫内に用意されたテーブルには兵食の御馳走が一行を待つてゐた。議會の重荷を降ろして久しぶりに春の大氣の中を歩き廻つた議員は暖やかな談笑と共に舌鼓を打つ



午後一時半、横須賀軍港から軍艦「摩耶」に同乗して黒潮の色濃い東京灣に突出せば忽ち潜水艦が襲撃、これを撃退したと思ふと敵機隊の攻撃機が現はれて猛烈な攻防演習が展開される

「すどいですなあ」
縦横無盡に駆けめぐる荒鷲の戦闘訓練に議員一同は天を仰いでたい感嘆するばかり

いよ、海軍機に同乗すると、志願者殺到し、やうやく抽籤で田子兼議院副議長以下四十名が乗りこむこととなる



先達の飛行機工作も お国のため

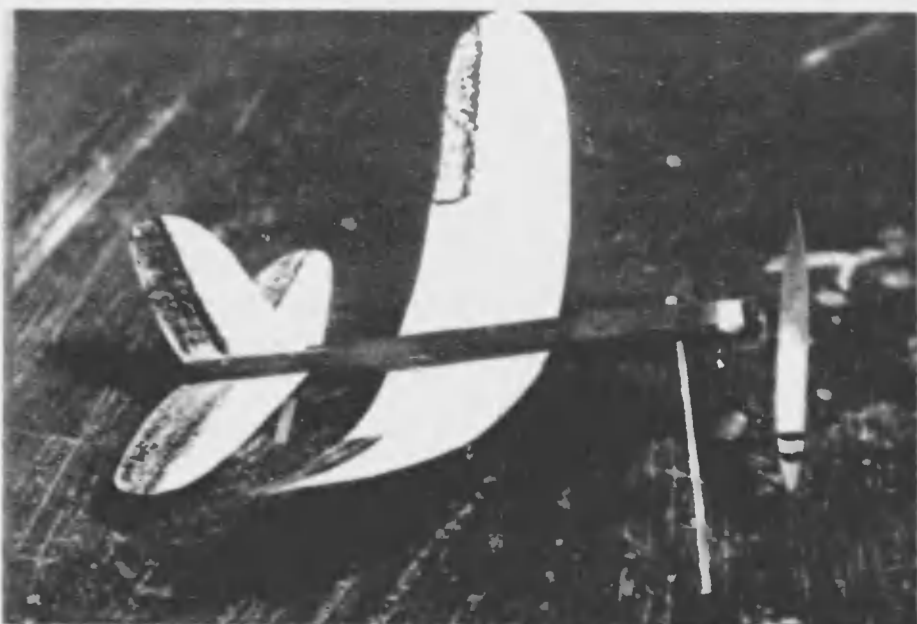
今日はかりは生徒になつた全通航空学校の手工の先生たちは、わが国航空文化の発展といふ大役を引受ける意気込みで講習会の場には、習智に懸命です。



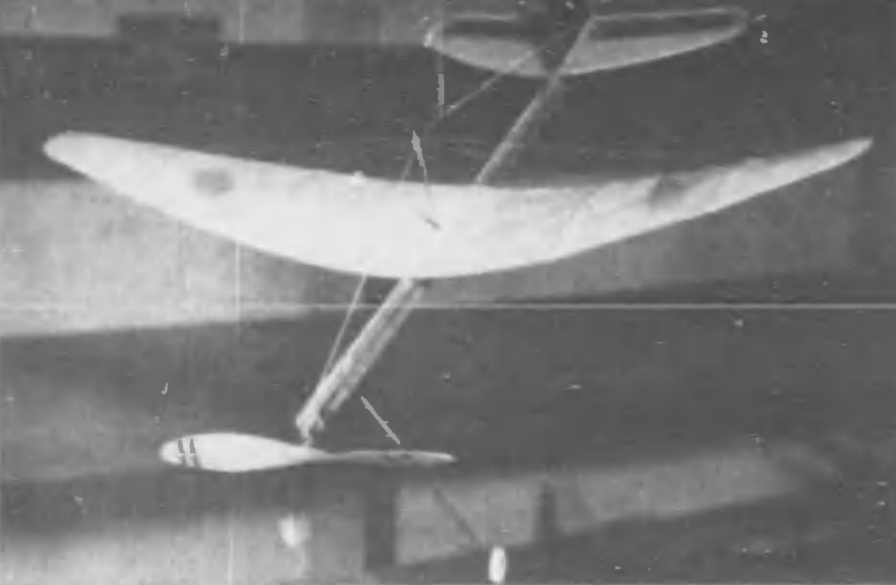
一年生
ネンドヒカウキ
(ヒダリ)トキビ
ガラヒカウキ
(ミダリ)ハイチ
ネンセイガイ
ジカンデウタル
ノデス
ザイリヨウハ
ネンドトチウロ
ウシノソウギライ
チマイト ノリデ
ス



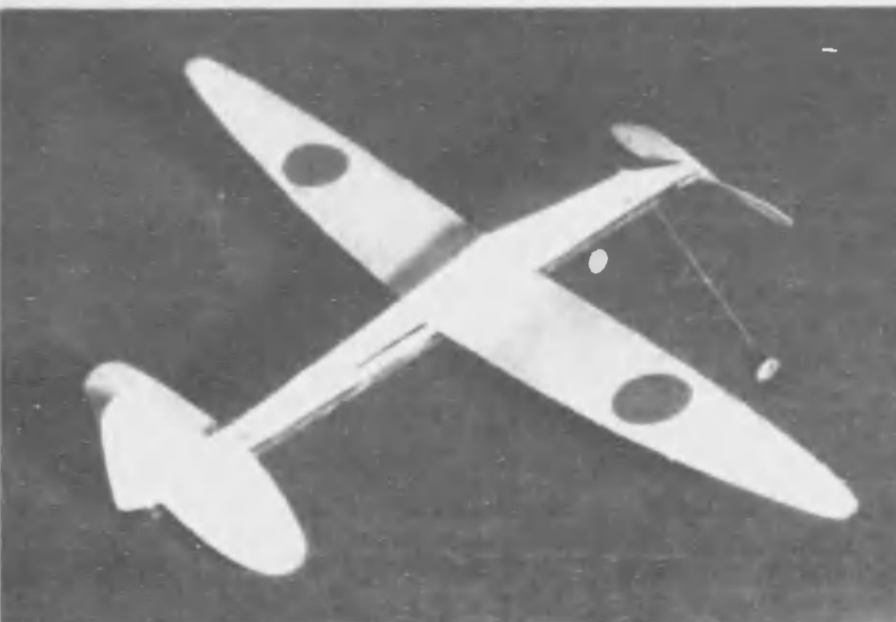
二年生
中紙紙ひからき
(右)ときびがら
グライダー
これは二ねんせい
かつくもので、
中紙紙ひからきは
中紙紙の四つ切一
枚とよるくき一本
のりが材料です。
頭部は流線型でそ
のしんにはくきが
さしこんでありま
す。きびがらグラ
イダーは一本のき
びがらと中紙紙四
つ切り一枚と皮紙
一本(五人分)が材
料です。



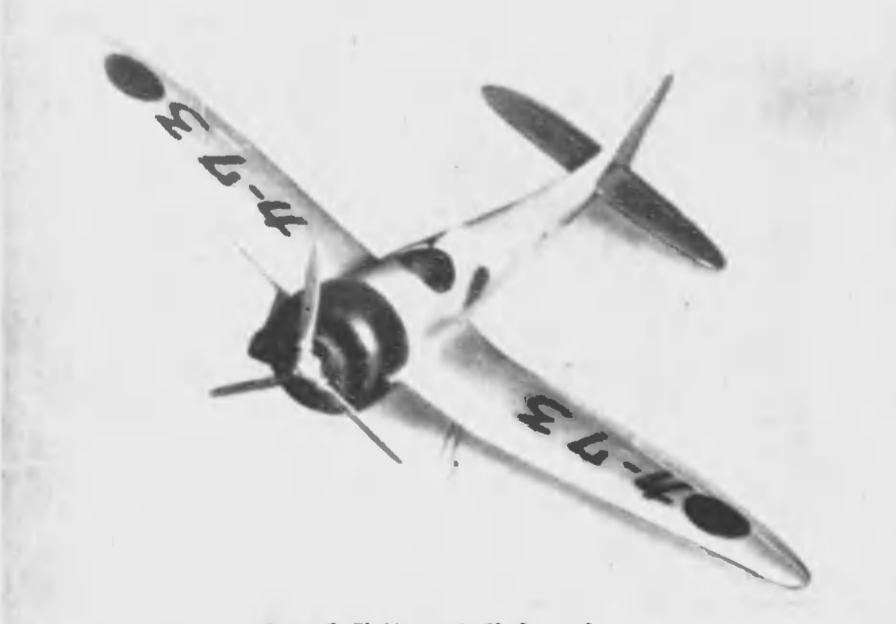
三年生
きびがら飛行機
この飛行機をつ
くる材料はきびが
ら一本と皮紙(五
人一本)、L形
の金具、プロペラ
とプロペラシャ
フト、ネゴム、
硝子玉(ヘアリン
グ)と中紙紙の四
つ切り一枚です。
そして三年生(三
学期)が三時間で
つくり上げます。



四年生
竹・木・紙・ゴ
ム飛行機
四年(二学期)生
が作るこの飛行機
の材料は竹皮七
本、四角金具、フ
ロム、硝子玉、線子
ム、車輪、鋼線、
(四十個)、紙、
松輪、鋼、糸等
です。製作時間は六
時間ぐらいで、こ
の程度の飛行機に
なるとなかくよく
飛びます。



五年生
竹・木・紙・ゴ
ム飛行機
この飛行機は五
年生(一学期)が大
時間かゝつて作り
上げるもので、
が、こゝから上
級学年に近づくと
航空力学を多分に
適用したもので
す。材料は松輪一
本、竹皮九本、
ネゴム、四角金具
一個、硝子玉一個、
フロム(四角品)
(四角品)四十個、
硝子玉、鋼線、
鋼、鋼等です。



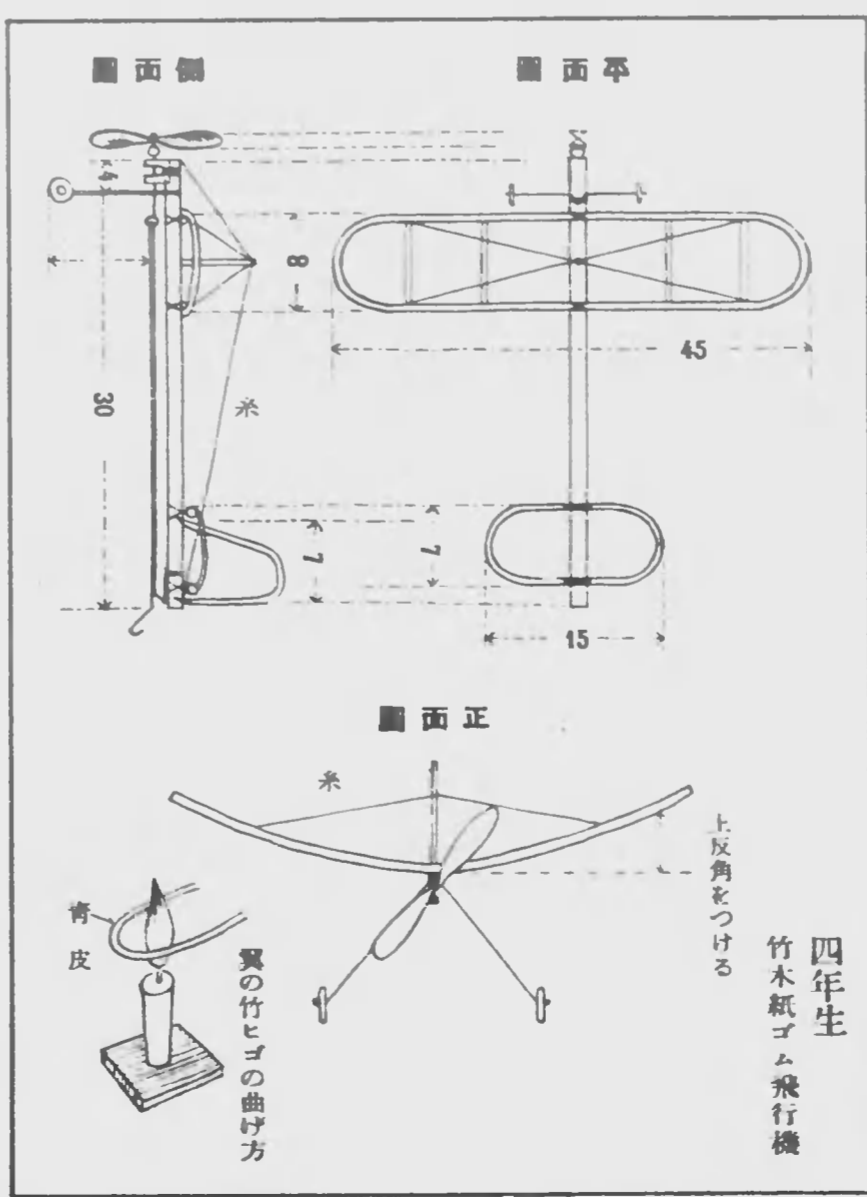
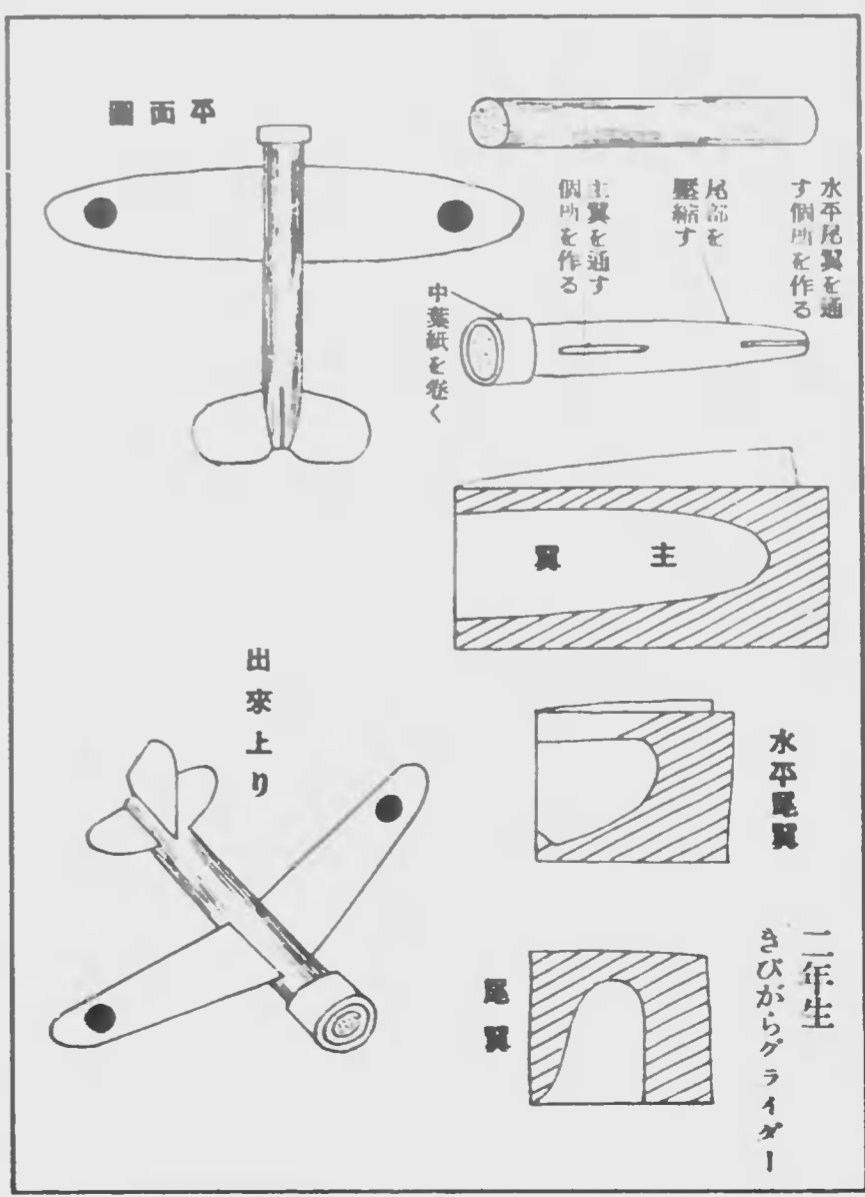
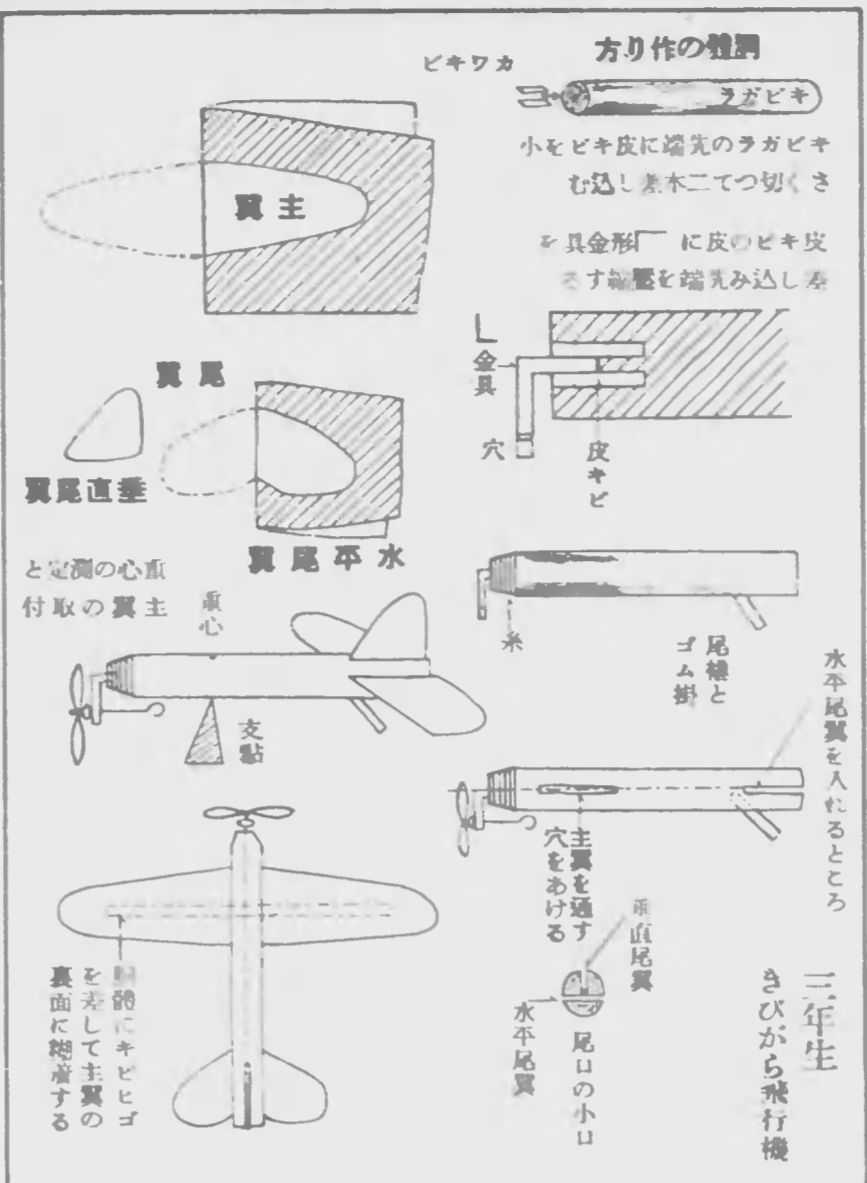
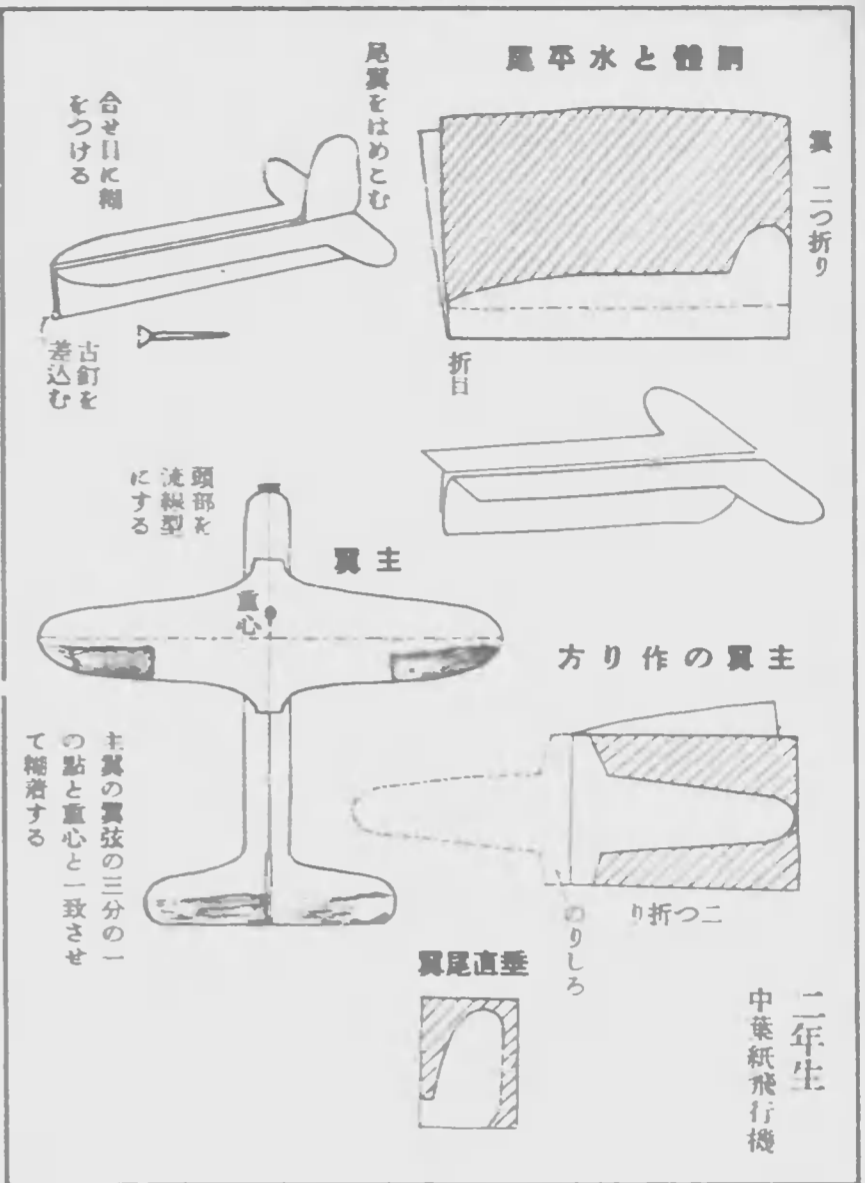
六年生
木製飛行機
これは海軍九六
式艦上戦闘機の模
型で、製作時間は
八時間で仕上げ
るものです。材料は
桂、成ひは粘り
助材料など全部が
手製品で、その他
に塗装用塗料等が
必要です。

空の理論と模型飛行機の作り方や飛ばせ方を習った先生たちは各府縣に歸つて児童の手工指導に當るわけですが、この手工教育を通じて飛行機の構造とか形とかについて正確な知識を得た子供達は、その飛ばせ方を工夫することによつて飛行機についてのむづかしい理論を自然と覚えるやうになります。そして今まで航空について何の考へも持つてゐなかつたものが一通りの航空知識を得ることによつて日本の航空文化はだん／＼と高められてゆきます。かうして模型飛行機教育の美點は航空日本の将来にいよ／＼貢献するばかりでなく、理科と手工の総合教育から發明の才を培養するといふ一石二鳥の教育方法であります。

まづ新学期から實施される一學年から六學年までの代表的な教案をお目にかけませう。

模型飛行機を作つたり、飛ばせたりすることによつて子供たちは航空といふことに大きい興味と憧れをもちますが、それには子供たちの先生に先づ航空知識を養つてもらひ、先生を通じて次の時代の小國民が空への認識を深めるやうにと、こんど文部省は小學校や中等學校の手工の時間に模型の飛行機やグライダーの作り方と飛ばせ方を教へることに決定し、新学期から實施することになりました。

そこで先づ全國の師範學校の先生たちを東京と廣島に集めて講習會を開きました。東京の方は三月二十五日から五日間、東京高等師範學校を会場に行はれ、講師は航研機でおなじみの木村秀政先生や「エツボン」の設計者本庄季郎先生、グライダーで著名な山崎好雄先生、模型飛行機製作で有名な北村小松先生などでした。この講習會で航



支那新政府の政綱と新東亞建設の道標

三月三日(日)支那新政府の政綱が発表された。支那新政府は、共和主義の原則を堅持し、新東亞建設の道標を示した。この政綱は、支那の政治的、経済的、社会的な改革を包括的に規定している。特に、共和主義の堅持と新東亞建設の道標は、支那の未来を決定する重要な要素である。

反共和平建國の大方針

支那新政府の政綱は、共和主義の原則を堅持し、新東亞建設の道標を示した。この政綱は、支那の政治的、経済的、社会的な改革を包括的に規定している。特に、共和主義の堅持と新東亞建設の道標は、支那の未来を決定する重要な要素である。

新政綱の内容

共和主義の堅持、新東亞建設の道標、政治的、経済的、社会的な改革の包括的な規定。特に、共和主義の堅持と新東亞建設の道標は、支那の未来を決定する重要な要素である。

軍事

共和主義の堅持、新東亞建設の道標、政治的、経済的、社会的な改革の包括的な規定。特に、共和主義の堅持と新東亞建設の道標は、支那の未来を決定する重要な要素である。

新政府と對外關係

次は新政府の對外方針が示された。支那新政府は、共和主義の原則を堅持し、新東亞建設の道標を示した。この對外方針は、支那の国際的地位を向上させることを目指している。

事變處理への新發足

これを要するに、支那新政府の成立は、支那の政治的、経済的、社会的な改革を包括的に規定している。特に、共和主義の堅持と新東亞建設の道標は、支那の未来を決定する重要な要素である。

ハイキングと植物學

東京帝國大學理學部 高橋 基生

春の國定節日は日本の國は花の國といふべきであらう。...



ハイキングの風景

月下句頃、中國地方南側を四國の南側を三月下旬、近畿地方へくと四月始め、關東地方...

以上日本の木は他に、また色々植物は多い。これらを各地の人の自分達の身近に見て、...



村田山園の樹木

ですから器具材としては、野外といへます。...

ウレンの根やセンブリの葉、葉を乾燥させます。イカリサウは、...



林の中の馬

このように植物には、色々の効用があります。...

以上私の話は、大變効用ばかり電きを置いてゐるやうですが、...

このハイキング、トドマツ、ヒメツグミ、...

カサネ、ヤブタバコ、ヘチマ、...

今日までの日本は、或は外國の...

家庭生活の合理化

戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。



戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。



戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。戦時生活の合理化は、戦時生活の目的を達成するために必要である。

次代国民の育て方(二)

竹内茂代

III 小児の一般観察

1 出生時の健康診断
小児が生まれたとき、まず小児科、次に産科、そして整形外科の醫者に健康診断を受け、身体的健康の有無を知つて、これを母に手書きで知らせる。母は、母乳や本指を、母乳不足、貧血(貧血)、内臓異常、外傷などを、出生日には知らせる。出生後、一生にわたる健康を、出生時から観察する。出生時の健康診断は、出生後の健康を、出生時から観察する。



出生時の健康診断は、出生後の健康を、出生時から観察する。出生時の健康診断は、出生後の健康を、出生時から観察する。出生時の健康診断は、出生後の健康を、出生時から観察する。



お馬と共に
育つ子ども

人畜いれた愛馬と機織の包みを
運に、少年達騎馬隊は今日騎乗
館の日、村の馬頭観音の前に整列す
る。三河の山家に彼岸すきても風は
冷たい

御苦勞よ、お前も一汗かいただら
う。さあ、晝めしだ、御つげだ。大
休止だぞ、ゆつくり食へよ

騎馬隊はためく後を風刺と馬列
はつづく。大體に流れて注ぐ濁流
沙に散る渡河のスタイルを味はよ少年
騎馬隊の空前あざやか



石ころの多い山路をこえ、杉木立
の密林をぬき、騎馬隊が宿營地に脱
鞍する頃、もう陽もとつぷり落ちて
しまつた。腹ペコに寒しい飯盒炊
の夕飯が待たれる

小学校の校舎をかりて宿營の夜、
隊員は二名づつ、二時間交替で備前
の見張りにあたる。「背よぐつすり
ねむれたか……」甲斐々々しく提
灯かざして飯馬場所馬をいたはる



青天白日の身へ

南 京
俘 虜 放 解 の

事變發端以來、數知れぬ支那軍
俘虜が皇軍の下に投降して收容さ
れた。これらの俘虜は調べてみれ
ば多くは元々片田舎の農民で、抗
日蔣政権の無理やりの強制徴募で
何のために銃をとるのかその目的
も知らず、悪運軍部隊によつて戦
線にかりだされてゐたものである

情運を備へる日本軍は、彼等
にも温い食をあたへ厚々と聖戦の
意義を説き、同時に規律ある日隊
の下に各種建設事業に彼等を協力
させてきた
以心傳心、民族も國境も超越し
たこの日本軍の教ごころを、俘虜
たちもいつかは感得出来ぬはずは

なかつた
かうして釋放された多數の俘虜
のうち、ある者は戦線に輸入さ
れ、勇戦にも殊敵掃蕩作戦に出動
皇軍を感激させ、又、ある者は警
士(巡察)を志願、採用されて治
安の維持にあたつてゐる

更生新支那が新しい發足をした
機会に、わが支那派遣軍はこの
かゝりかしい東亞の春を俘虜たち
にも浴く報せ、彼らの明るい人生
再出發を期待して、模範囚の釋放
を行つた。こゝに紹介するのは新
首都南京で行はれた俘虜釋放の快
ニュースである

- 1 釋放に先だつて將來への歸郷
を語りかけたかつての俘虜は
- 2 胸印をおして宣誓をし
- 3 身のまはりのものをまとめて
- 4 一では、私どもも社會に出てき
つと元氣に働きます。歸郷は
一生忘れません。御機嫌よう、
所長殿にもお禮です

撮影 菊地雙三郎



タイサガラクサタイサタイサ



東京新聞 昭和十五年三月二十二日 第三版(健康増進) 昭和十五年四月十日發行(東京) 第四一號



兒童期の栄養に

兒童期の健康は一生を支配するものです
頑丈な歯牙・骨格を建設するためにも
或ひは未だか弱い皮膚や粘膜が外來の病菌
や病蟲に喰はれぬよう 防壁を丈夫にする
ためにもハリバが第一に必要です。



百粒三圓五十粒
五百粒十圓五十粒



ハリバ

兒康健は子む服。

内閣印刷局印刷發行

(「朝信報週刊」・A4格規定紙はさき大の書本)